

平成19年8月8日

各位

株式会社 大丸

- 新業態「食の専門大店」の2号店 -**「大丸浦和パルコ店」10月10日(水)オープン**

当社は、平成19年10月10日(水)、新しく開業する浦和パルコ(さいたま市浦和区)の地下1階に“食の専門大店”「大丸浦和パルコ店」をオープンします。本年3月にオープンした「大丸ららぽーと横浜店」に続く新業態「食の専門大店」の2号店で、郊外型店舗のビジネスモデルの確立を目指します。

埼玉県内への出店は初であり、また、9月3日の松坂屋との経営統合による持ち株会社「J.フロント リテイリング」発足後初の新店舗となります。

当社は今後、本年11月に移転増床オープンする大丸東京新店を中核として、東京店の分店である「大丸ららぽーと横浜店」「大丸浦和パルコ店」、グループ会社の大丸ピーコック、さらに松坂屋銀座店を中心に2街区を一体開発する「銀座プロジェクト」などと併せ、首都圏における営業基盤の強化拡大とブランド価値の向上を図ってまいります。

「大丸浦和パルコ店」のストアコンセプトは「毎日が美味しく楽しく便利な私の街の“新鮮市場”」。

デパ地下のグルメ性と高質スーパーのデイリー性を融合し、カレンダーマーケットへの対応、オリジナル商品の展開など常に変化のある商品提案により、毎日新しい発見があり、地域のお客様に親しまれる店づくりを進めます。店内で展開するショップ数は約70店。その内埼玉初は36店となります。



大丸浦和パルコ店 入口イメージ

ゾーン展開は、「市場」「デリカ」「ベーカリー」「スイーツ」の4ゾーンです。

【**市場ゾーン**】= 鮮魚・塩干物、青果、精肉・ハム、グロッサリー・日配品、リカー。
産地や鮮度にこだわった鮮魚や青果、松阪牛をはじめ銘柄・品種にこだわった豚・鶏肉など高級品からお手頃価格まで幅広い品揃えの生鮮三品と、惣菜や弁当を揃えます。
グロッサリーでは、埼玉初など大丸のネットワークを生かしたブランドを集積、併せて地元・埼玉の商品を集めたコーナーも設置。また、1号店「大丸ららぼーと横浜店」でも好評の、鮭、牛肉メニューのイトインやジューススタンドを併設します。

【**デリカゾーン**】= 和惣菜、洋惣菜、中華惣菜。
デパ地下で人気のデリカショップや京都や東京の惣菜、大丸のプライベートブランドのサラダ専門店など、店内厨房で作り立てを用意。旬の素材を使った季節感に溢れ、毎日利用されても飽きのこないメニューを提供します。

【**ベーカリーゾーン**】= パン、コーヒー、紅茶の専門店。
インスタベーカリー2店と、サンドウィッチ、ベーグル、ハンバーガーとコーヒー、紅茶の専門店で構成。出来たてのパンと煎れたてのコーヒーを休憩スペースに持ち込んで楽しむこともできます。

【**スイーツゾーン**】= 和菓子、洋菓子。
百貨店ブランドを中心に、地元・浦和で話題の和洋菓子ショップを展開。実演の楽しさや京菓子の甘味喫茶でのゆとりの時間を提供します。

【**その他**】
ギフトコーナーや、週替わりで各地の銘菓・名産品を紹介する活気に溢れたイベントコーナー。鮭、たこ焼き、すき焼き、ハンバーガー、スイーツ、ジューススタンド、甘味喫茶など計9ヶ所約70席のイトインと無料休憩スペースを合わせ計約100席を設けます。
また、サービスカウンターでは、雨の日の傘の無料貸し出し、当日届けの自宅配送、お弁当予約承り、保冷ロッカーの設置など、お客様のニーズにきめ細かく対応します。

(1) 店舗名称	大丸浦和パルコ店	東京店の分店として運営
(2) 所在地	埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11番1号 浦和パルコ地下1階	
(3) 売場面積	約4,000㎡ (パルコ売場面積 約33,400㎡)	
(4) 営業時間	午前10時～午後9時 (休業日はパルコに準じる)	
(5) 初年度売上目標	50億円	
(6) 総投資額	14億円	
(7) 従業員数	約30名	
(8) 開店日	10月10日(水)	

以上

大丸浦和パルコ店入口イメージ画像データを用意していますので、ご希望の方は下記までご連絡ください。

お問合せ先
(株)大丸 グループ本社 広報・IR部 東京/電話03-3217-4705
大阪/電話06-6281-9002